

➤ **MASを用いた建物内の避難経路について**

橋本 和磨（早稲田大学本庄高等学院）

火災・地震などの緊急時、建物内から短時間で避難することは、生存率を上げるためにも重要である。本研究では早稲田大学本庄高等学院校舎における効率的な避難について提案することを目的とし、生徒に見立てたエージェントが、校舎内で避難する様子を、MASを用いてシミュレーションした。最寄りの非常口から避難するモデルと現行の避難訓練での避難経路を再現したモデル、これら2つのモデルの結果を踏まえた新しいモデルの3つのモデルについてそれぞれ避難時間を計測した。その結果、筆者の作成した新しいモデルが最も避難時間が短く、ほかのモデルに比べて大幅に避難時間を短縮することができた。